

**大阪府がん診療連携協議会
緩和ケア部会**

**質の向上のための
PDCAサイクル手法の導入状況**

**大阪国際がんセンター
飯島正平**

大阪府がん診療連携協議会 緩和ケア部会

都道府県がん診療連携拠点病院

・・・大阪国際がんセンター

- 国指定・・・16施設
- 国小児・・・ 2施設
- 大阪府指定・・・44施設
- 大阪府指定(肺がん)・・・3施設

合計 65病院

地域がん診療連携拠点病院 (国指定＝厚生労働省指定)

厚生労働省健康局長 平成26年1月10日
がん診療連携拠点病院等の整備について

PDCAサイクルの確保 (厚労省通達Ⅱ-6 大阪府 第2-6)

(1) 自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質について把握・評価し、課題認識を院内の関係者で共有した上で、組織的な改善策を講じること。

(2) これらの実施状況につき都道府県拠点病院を中心に都道府県内のがん診療連携拠点病院、特定領域拠点病院、地域がん診療病院において、情報共有と相互評価を行うとともに、地域に対してわかりやすく広報すること。



同一内容

大阪府指定がん診療拠点病院

(大阪府 第2-6)

大阪府がん診療拠点病院指定要件 平成27年1月9日改正

PDCAサイクルの確保

自施設の診療機能や診療実績、
地域連携に関する実績や活動状況の他、
がん患者の療養生活の質について

組織的な改善策を講じ実施状況を・・・

- 情報共有
- 相互評価
- 地域に対してわかりやすく広報
 - ✓ 大阪国際がんセンター がん対策センターウェブサイトで公開

平成28年からの経過

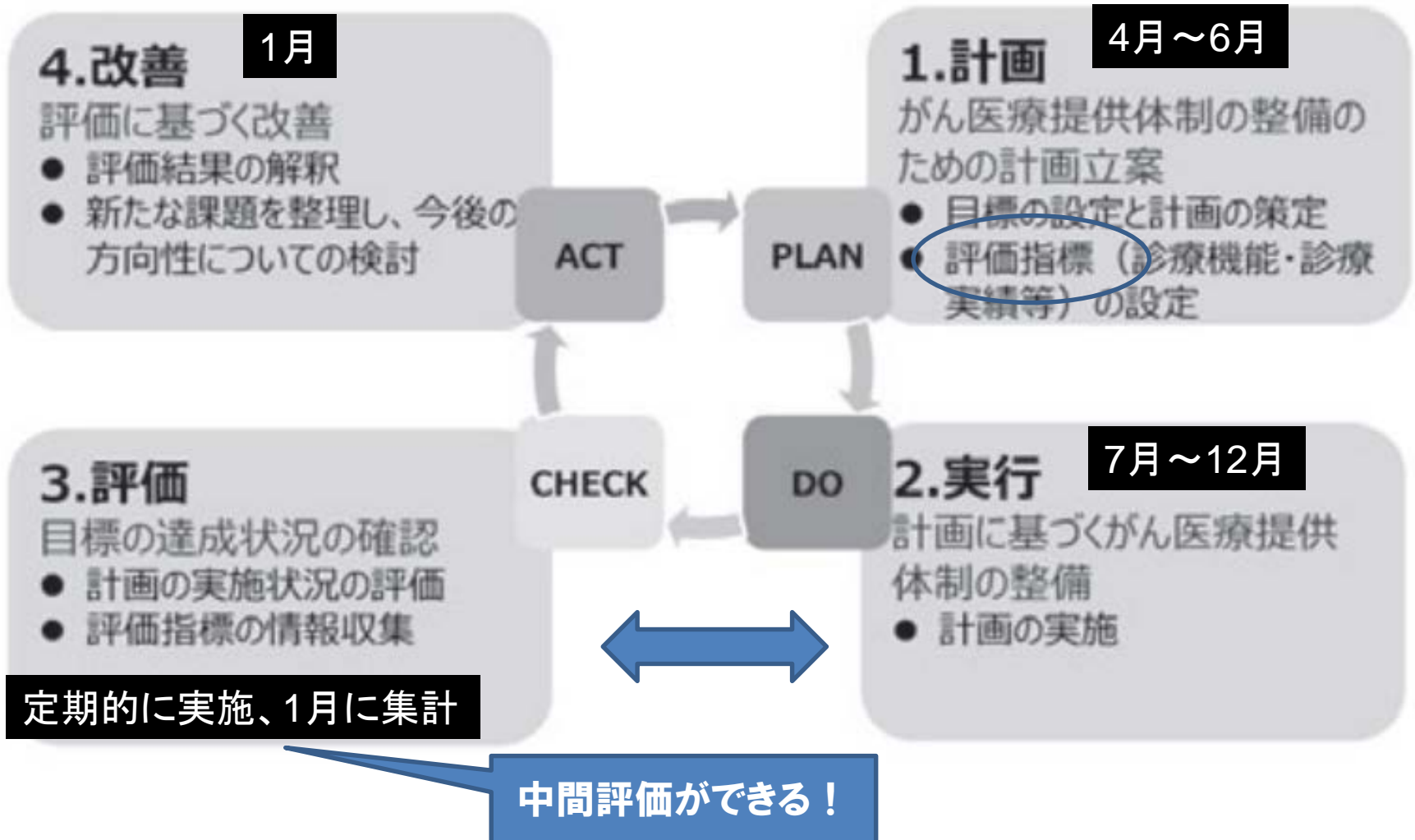
- **PDCAサイクル手法の導入に関して**
 - 課題の設定・・・全施設共通課題と施設ごとの個別課題
 - 4月時点で、6月部会までに個別課題の提出依頼
- **平成28年6月部会**
 - 個別課題の公開
 - 7月から12月までの実施依頼。集計は1月予定と通知
- **平成29年2月部会**
 - 1月時点で集計し、結果の評価、公開の予定
→修正が必要と判断し、再提出依頼
- **平成29年6月部会**
 - 幾度か修正依頼(個別対応も)ののち、最終報告を確認
 - 部会で審議、1週間後まで修正(軽微に限る)を受付、公開へ

PDCAサイクル評価表

- **エクセルベース**
 - **施設名称**
 - **PLAN(計画)**
 - **DO(実行)**
 - **CHECK(評価)**
 - **ACT(改善)**

 - **課題別に記載依頼し、当院で集計**
 - **6月時点では計画を記載、全施設分を課題別にまとめ、相互共有**
- **広報予定を通知(旧大阪府立成人病センターのウェブ上での公開を想定)**

PDCAサイクルの確保 イメージ



PDCAサイクル

平成28年度活動状況の公開について

PDCA課題について;未回答3施設

- **第1課題(共通);緩和ケアチームによる新規診療症例数**
- **第2課題(個別);複数設定施設あり**
 - 緩和ケア研修会医師受講率・・・22
 - 苦痛スクリーニング実施数・・・25
 - 緩和ケア外来初診数・・・7
 - 緩和ケア外来のべ患者数・・・1
 - がん疼痛指導症例数・・・1
 - 外来がん患者への看護相談実施数・・・2
 - 口腔ケアチームとの合同ラウンド患者数・・・1
 - 麻薬処方例での定量的疼痛評価実施割合・・・1
 - ポケットマニュアル作成・・・1
 - がん患者サロンの運営の見直し・・・1
 - 緊急緩和ケア病床稼働件数・・・1

第1課題(共通)

緩和ケアチームによる新規診療症例数

- 達成・・・24施設 25-153
- ほぼ達成・・・29施設 25-約600
- 判定不能・・・6施設
- 未達成・・・2施設
- 未回答・・・3施設

- 施設ごとの事情が違う。チームの院内浸透度の違い！
- 緩和ケア病床や病棟への入口となっている！？
- 目標数少ない施設では疼痛管理チームと位置づけ？
- 電子カルテ対応
- 症例数増が質の向上につながるか？

第2課題(個別)

緩和ケア研修会医師受講率

- **達成率は悪くないが、目標値が低めの施設も。**
 - PDCAサイクル評価の実施期間が12月末までを意識した目標値ではない印象
- **がん診療に携わる医師・・・診療科で偏り**
 - どの診療科までを対象とするか？
 - 診療主体の違い・・・かかわりは少なくはない！
 - 範囲の解釈＝病院のがん診療への姿勢
- **2年目から5年目の医師で苦勞・・・4施設**
 - 主にがん以外の疾患を診療する診療科の医師で受講が進まない

第2課題(個別)

苦痛スクリーニング実施数

- 数百例での実施施設と、数十例の施設とに乖離
- 全患者対象の施設と、化学療法室などでの限定運用の施設
- 症例数と同様、緩和ケア病棟(病床)のある施設の浸透度に影響される
- 実施ツール
 - 電子カルテ対応ができないので紙運用
 - 電子カルテ対応されたが、現実的でない動きを強いる
- マンパワー(実施者は?)

今回の調査の問題点

- **調査期間**；平成28年7月から12月まで
 - 4月からや年間の数字、先の見込みの数字が書かれていました
- **Plan**； **課題達成のための計画（評価指標も：数字）**
 - **抽象的な目標、あるいは結果をここに記載されていた？**
- **Do**； **計画実現のために実際に取り組んだこと**
 - **結果（数字）のみを記載されていました→Doが見えない！**
- **Check**； **実数とその評価**
 - **数字の評価がない場合がある**
 - EX；目標xx件・・・「少なかった」、「増加している」、「順調」
 - **過去の評価ながら、未来型での記載がある**
- **Act**； **評価に基づく課題の改善にむけた具体的手法**
 - **漠然とした目標を記載されていた**
 - **次年度を意識して記載ください。**

平成28年度第2回緩和ケア部会スライド PDCA課題について;

- **完成度の高い回答をいただいた施設の方には申し訳ありませんが、もう一度各施設で標記について自己評価していただき、全施設再度提出願います。**
 - **期限は2月17日とします**
- **公開資料となりますので、記載には注意してください。**
- **できれば、数の根拠がわかるように記載をお願いします。**
- **第2課題を「緩和ケア研修会医師受講率」とされた施設**
 - **昨年12月時点での受講率であれば未達成でも不都合はありません。**
 - **評価や改善などの記載には注意願います。**

PDCAサイクル手法の紹介

- **平成27年度 都道府県がん診療連携拠点病院 PDCAサイクルフォーラム(平成28年2月13日開催)の報告書(総85ページ)が、ウェブサイトよりダウンロード可能です。**

http://ganjoho.jp/data/med_pro/training_seminar/pdca/forum/20160213/PDCAhokokusho.pdf

- **平成28年度 都道府県がん診療連携拠点病院 PDCAサイクルフォーラム(平成29年2月3日開催)の報告書(総70ページ)が、ウェブサイトよりダウンロード可能です。**

http://ganjoho.jp/data/med_pro/training_seminar/pdca/forum/h28pdca_report.pdf

がん患者さんやがん対策に関わるひとへの情報発信

行政・医療従事者のみなさまへ

for the professional

お知らせ / news

- 2017.03.25 [ホームページがリニューアルされました。](#)
- 2017.02.09 [大阪府がん登録「届出方法」が更新されました。](#)
- 2016.10.21 [大阪府がん登録「届出方法」が更新されました。](#)
- 2016.07.04 [大阪府がん登録「届出方法」が更新されました。](#)

がん対策

cancer control



大阪府がん登録



がん登録実務者支援

[届出方法はコチラ](#)



統計でみる大阪府のがん



大阪国際がんセンター
院内がん登録

[表とグラフの見方](#) [用語の解説\(用語集\)](#)



がん診療連携協議会
(工事中)

府民のみなさまへ

for the public

お知らせ / news

- 2016.10.11 [よくわかる！大阪のがん診療NOWの診療情報が更新されました](#)
- 2016.03.31 [がん患者のための地域の療養情報冊子が新しくなりました。](#)
- 2016.02.22 [臨床試験情報検索システムが更新されました](#)
- 2015.10.22 [小児がん診療ページが更新されました](#)

がんの情報を調べる

大阪国際がんセンター
がん対策センター
ウェブサイト内に
表形式で公開します。

<http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/>

修正依頼への対応

集計は大変！

- **きっちり修正**
- **頑張り過ぎ？**
- **まったく変更せず再送**
- **修正ではなく、逆方向へ迷走**
- **自施設は対象外と！**
- **回を重ねるごとに充実した回答へ**

平成29年度 PDCAサイクル手法

- **大きな手法の変更はしない**
- **順守事項の広報**
- **PDCAサイクル手法の研修会の実施**
 - **平成30年3月に開催予定**
- **地域連携クリティカルパスの試行に関しても、この手法を導入**

平成29年度PDCA課題作成上の注意点

- **調査期間；平成29年7月から12月まで**
 - **調査期間を順守ください**
- **Plan； 課題達成のための数値計画**
 - **数字で記載・・・6か月間での数字**
- **Do； 計画実現のための実際に取り組むこと**
 - **具体的に記載してください。**
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**今回はここまで！**
- **Check； 実数とその評価**
 - **課題達成を数値計画を評価する**
 - **取り組みを評価**
- **Act； 評価に基づく課題の改善にむけた具体的手法**
 - **次年度を意識して、具体的手法を記載ください。**

PDCA課題の評価時の注意点

- **調査期間**;平成29年7月から12月まで
- **Plan**; **課題達成のための数値計画**
 - **計画実現のために計画した取組**
 -
- **Do**; **計画実現のために実際に取り組めたこと**
 - **実際の活動がわかるように記載してください。**
 - 去年はDoが見えない！が課題！**
- **Check**; **実数とその評価**
 - **課題達成を数値計画を評価する**
 - **取組みを評価**
- **Act**; **評価に基づく課題の改善にむけた具体的手法**
 - **次年度を意識して、具体的手法を記載ください。**

大阪府がん緩和 地域連携クリティカルパス

◆位置づけ・・・様々な新規医療サービスを伴い在宅医
移行する際のチェックシート

医療者用シート

- N01(主治医・担当医師などが記載を想定)
- N02(看護師・薬剤師等のケア提供者などの記載を想定)
- N03 (MSW・退院支援担当者などが記載を想定)

患者用シート

- N04(患者家族へ手渡すことを想定)

すでに緩和ケア部会で各施設へ配布済み、
試行中

大阪府がん緩和地域連携パス情報シート No.1

(記載日)

年

月

日

ふりがな

ID番号

紹介元病院名

氏名

性別

年齢

歳

年

月

日生

診療情報

 診療情報提供書参照

診断名

確定診断日

平成

年

月

日

不詳

組織型

転移状況

 なし 脳 肺 肝 副腎 胸膜 腹膜 骨 リンパ節 その他

(部位など

紹介目的

療養環境

 入院中 自宅 施設入所 その他 (

紹介目的

 症状緩和 通院治療 在宅療養 次の療養先が決まるまで

その他の

連絡事項

治療歴

 診療情報提供書参照

手術療法

術式

施行日

平成

年

月

日

不詳

術式

施行日

平成

年

月

日

不詳

術式

施行日

平成

年

月

日

不詳

化学療法

内容

平成

年

月

日

内分泌療法

内容

平成

年

月

日

免疫療法

内容

平成

年

月

日

再開可能性
有無

放射線治療

部位

総

Gy

平成

年

月

日

部位

総

Gy

平成

年

月

日

既往歴と注意すべき併存治療

 診療情報提供書参照

既往歴

 高血圧 高脂血症 糖尿病 脳梗塞 心筋梗塞 その他 (

併存治療

予後予測

 診療情報提供書参照

予後予測

 6か月以上 3~6か月 1~3か月 週単位 日単位

急変リスク

病状説明に対する意向 (平成

年

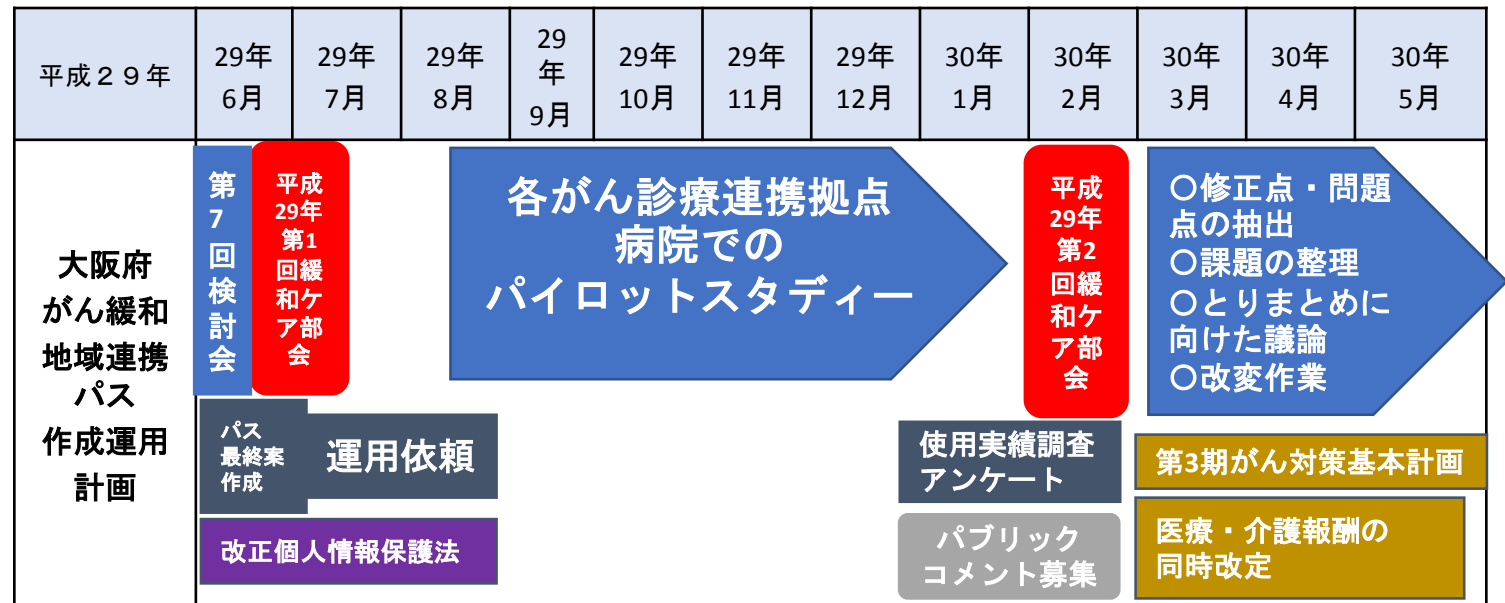
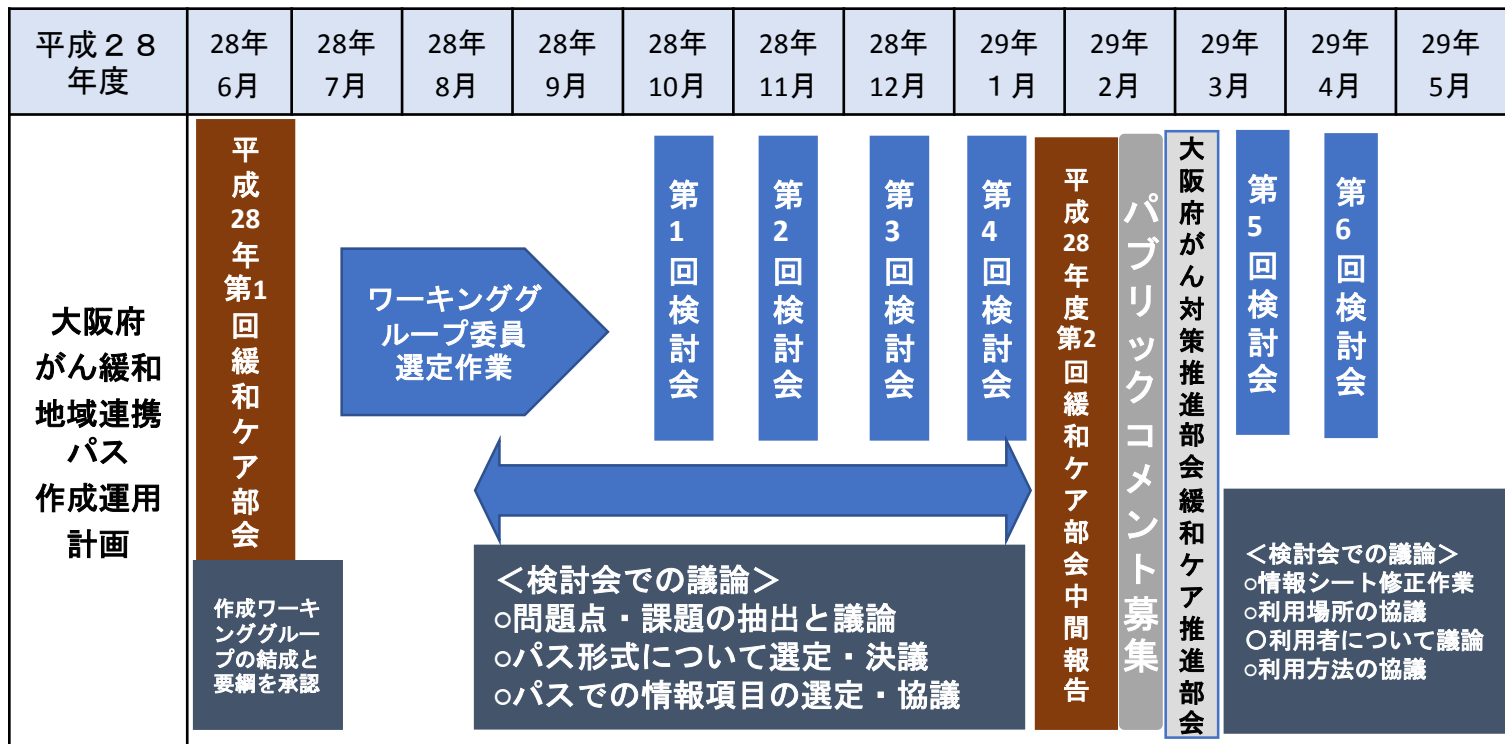
月

日現在)

 未確認

本人

 すべて聞きたい 病状までは聞きたいが予後は聞きたくない 悪い話 はあまり 知りたくない



がん緩和地域連携クリティカルパス 試行にPDCAサイクル手法を導入

P（計画数値目標）

1. 参加の意向確認施設数（65施設中） 90%以上
2. 1例以上の施行実績施設数
 - 国指定連携拠点病院（17病院中） 90%以上
 - 府指定連携拠点病院（48病院中） 50%以上

D（実行手法）

毎月月初めに進行状況の確認調査を行う

- 7月 全施設へ紹介と実施依頼（済）
- 8月 参加の意向調査
- 9月 第1回試行進行状況の調査を実施
- 10月 未実施・未回答施設へ再調査
- 11月 第2回試行進行状況調査を実施
- 12月 第3回試行進行状況調査を実施
- 1月 半年分集計し次部会での報告

来年評価予定

大阪府における PDCAサイクルの確保

自施設の診療機能や診療実績、
地域連携に関する実績や活動状況の他、
がん患者の療養生活の質について

組織的な改善策を講じ実施状況を

- 情報共有
- 相互評価
- 地域へ広報

自己評価

・・・○～△

・・・△

・・・△

- PDCAサイクル手法の浸透

・・・△